

# 日本ショーペンハウアー協会 第37回全国大会プログラム

開催日：2024年12月14日（土）

会場：関西学院大学・西宮上ヶ原キャンパス（兵庫） B号館203教室

※大会参加費：無料

開場（10:00）

開会の辞（10:30）事務局

研究発表（10:30～12:45）

1. 「ショーペンハウアー倫理学はケアの倫理としてひらかれうるか——ケアの端緒としての共苦」  
発表者：西田 唯乃（大阪公立大学大学院文学研究科博士前期課程）  
司会：西 章（沖縄大学准教授）
2. 「ショーペンハウアー哲学における「気分」概念」  
発表者：赤塚 愛（学習院大学人文科学研究科哲学専攻博士後期課程）  
司会：板橋 勇仁（立正大学教授）
3. 「意志の自己認識における「今ここ」——ショーペンハウアーによる「現在」概念の三つの位相」  
発表者：内宮 萌加（立正大学大学院文学研究科哲学専攻博士後期課程）  
司会：太田 匡洋（沼津工業高等専門学校准教授）

昼食・休憩（12:45～13:35）

※評議員会・理事会（合同）12:45～

会員総会（13:35～14:00）

公開講演（14:10～15:10）

「カント VS. ショーペンハウアー ——ヘノロジーの観点から」

福谷 茂（創価大学教授）

司会：多田 光宏（苫小牧工業高等専門学校教授）

シンポジウム（15:20～18:00）

「ケアと共感の倫理学」

提題者（1）：竹内 綱史（龍谷大学教授）

「ショーペンハウアー共苦倫理学の射程と限界」

提題者（2）：井西 弘樹（敬和学園大学講師）

「ニーチェ哲学における同情批判の展開」

提題者（3）：品川 哲彦（関西大学教授）

「ケアの倫理——本シンポジウムとのずれと重なり」

司会：谷山 弘太（大阪大学非常勤講師）

閉会の辞（18:00）

会長：多田 光宏（苫小牧工業高等専門学校教授）

※懇親会を会場校近辺の店で再開する予定です。

※翌日には第41回ニーチェ・セミナーも開催されます。詳細は別紙の案内文書をご覧ください。